



# きゅうしよくニュース



平成28年1月 池田松川学校給食センター

## 学校給食のむかしといま

まいにちきゅうしよく た  
毎日給食を食べている  
けれど、学校給食って  
むかし  
昔からあったのかな？



みんなが食べている給食は、今から127年  
も前の明治22年に山形県の小学校で始まり  
ました。  
給食は貧しくてお弁当をもってこられない  
子どもたちのためだったのよ。



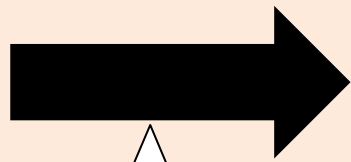
給食はいつの時代も「小中学生のために」作られてきたんだよ！

明治22年



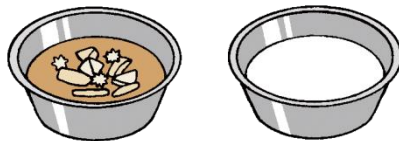
おにぎり 塩鮭 菜の漬物

最初の給食は  
「おにぎり」「鮭」「漬物」  
今と比べてどうかな？



戦争中は食べ物も  
少なく、給食は中止  
されてしまった地域  
もあったそうです。

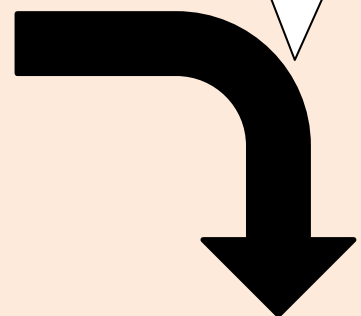
昭和20年



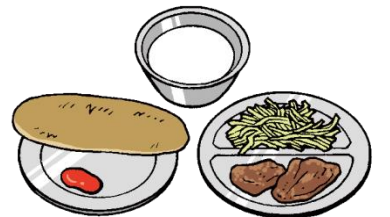
ミルク(脱脂粉乳) みそ汁

食料不足が続いて  
いておかずは  
ありませんでした。

戦争後はアメリカから  
「子どもたちのために」  
食料が贈られました。



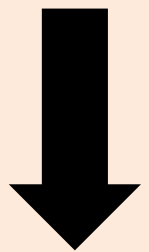
昭和27年



コッパン ミルク(脱脂粉乳)  
鯨の竜田揚げ せんきゃべつ ジャム

主食はパンでした。  
鯨が食べられて  
いたんですよ。

ソフトめんやごはん  
でメニューの種類  
も増えました。



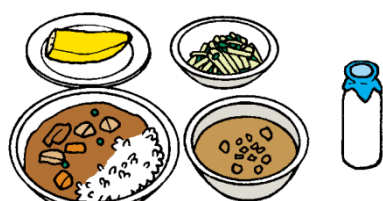
今の給食



ごはんを中心に  
いろいろなメニュー  
が登場します。  
地元の野菜や、  
くだものもたっぷり！

主食にごはんが出る  
ようになりました。

昭和52年



カレーライス 牛乳 塩もみ  
果物(バナナ) スープ



昭和40年



ソフトめんのカレーあんかけ 牛乳  
甘酢あえ 果物(黄桃) チーズ

